ユニバーサルン・シンク・トランスコーダ

ＫＲ－７

取 扱 説 明 書

株式会社　エルモ社

目　　次

安全上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・　1～4

概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

接続・操作　・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

適用・ヒント　・・・・・・・・・・・・・・・・　5

機器仕様（定格）・・・・・・・・・・・・・・・　6

外観・各部名称　・・・・・・・・・・・・・・・　6

ＫＲＡＭＥＲ業務用ビデオ機器をお買い求めいただきまして
ありがとうございました。
正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を
よくお読みいただき、大切に保存しておいて下さい。

■概　要

ＫＲ－７は、ＲＧＢ映像信号のシンク方式（コンポジット同期，水平同期，垂直同期－アナログ／ＴＴＬレベル）間の変換器です。

フォーマット変換を必要とする多くのビデオスタジオや専門の分野に最適です。

■接続・操作

・チャンネル１

アナログまたはＴＴＬレベルのコンポジット同期信号を入力し、ルーピングしない時は終端トグルスイッチを７５Ω側にします。

水平と垂直の同期信号がＴＴＬレベルで出力されます。但し、ビデオ周波数（１５ｋＨｚ，５０／６０Ｈｚ）のみ。

・チャンネル２

ＴＴＬレベルの水平と垂直の同期信号（全極性，全周波数）を入力し、ＴＴＬレベルのコンポジット同期信号に変換して出力します。

・チャンネル３

アナログレベルの水平と垂直の同期信号（全周波数）を入力し、ルーピングしない時は終端トグルスイッチを７５Ω側にします。

ＣＳ　ＯＵＴ１はアナログレベルの、ＣＳ　ＯＵＴ２はＴＴＬレベル（７５Ωで終端することでアナログレベルに変換可）のコンポジット同期信号が出力されます。

注．本機の入出力をリンクして使用することも可能ですが、信号にいくらかの遅延が発生します。

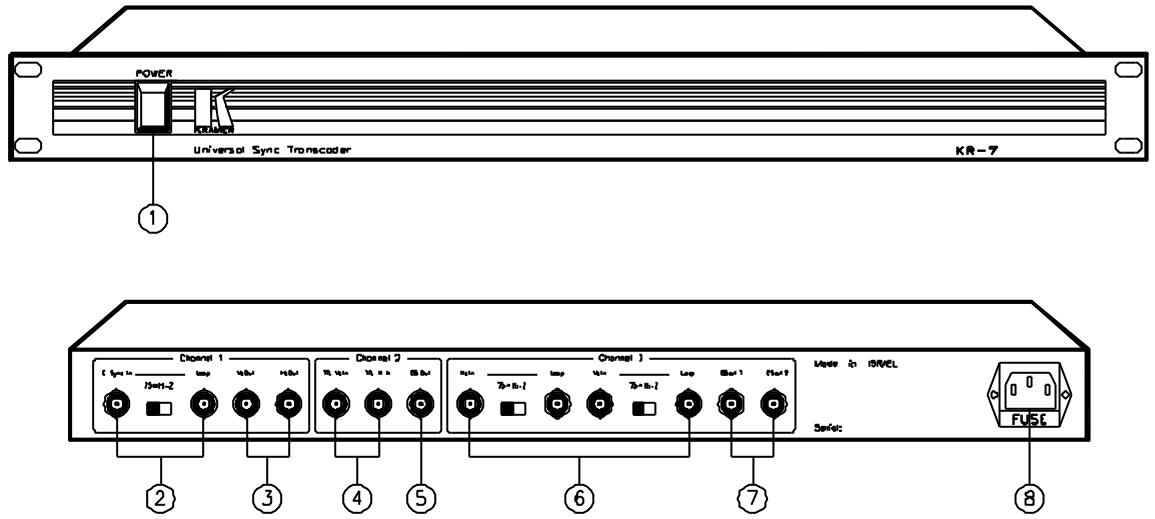
■適用・ヒント

・ルーピング機能を使って、出力の増設が可能
・アナログ同期信号は他のビデオ分配器で分配可能
・３系統の変換は独力して使用可能

■機器仕様

チャンネル１	入力	コンポジット同期　０．３Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω以上　またはＴＴＬコンポジット同期 ５Ｖ（ｐ－ｐ）４７ｋΩ　（ＢＮＣ，Ｈｉ－ｚ／７５Ω切換ＳＷ付），ビデオ周波数のみ
	出力	H&V同期（BNC）－TTLレベル　1V（p－p）（75Ω負荷時），15kHz，50／60Hz
チャンネル２	入力	Ｈ＆Ｖ－ＴＴＬレベル同期，全極性・全周波数，５Ｖ（ｐ－ｐ）４７ｋΩ　（ＳＮＣ）
	出力	コンポジットＴＴＬレベル同期（ＢＮＣ），１Ｖ（ｐ－ｐ）（７５Ω負荷時）
チャンネル３	入力	H&Vルーピング・アナログ同期，０．３Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω以上（終端SW付［BNC］） 全周波数にて
	出力	コンポジット・アナログ同期　１Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω（ＢＮＣ）　さらに追加のＢＮＣにて ＴＴＬレベル・コンポジット同期（または７５Ω抵抗で終端時，１Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ωアナログ）
電　　源		ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
消費電力		５W
外形寸法		幅４８２（４３２）mm，高さ４４m，奥行１９７mm　ＥＩＵ規格１Ｕサイズ （　）内寸法はフロントパネル部を除いた本体寸法
質　　量		３．２ｋｇ

■外観・各部名称



①電源スイッチ
②チャンネル１入力
③チャンネル１出力
④チャンネル２入力
⑤チャンネル２出力
⑥チャンネル３入力
⑦チャンネル３出力
⑧電源・ヒューズ（２５０Ｖ　Ｔ４０mA）

※仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。